



八 剣 山 通 信

第35号

八 剣 山 発 見 隊

2005年 3 月 1 4 日 発行

3月13日(日)「雪山を歩いて鍋を食べよう & 八剣山の麓で雪遊びをしよう」を実施しました。

【行事の概要】

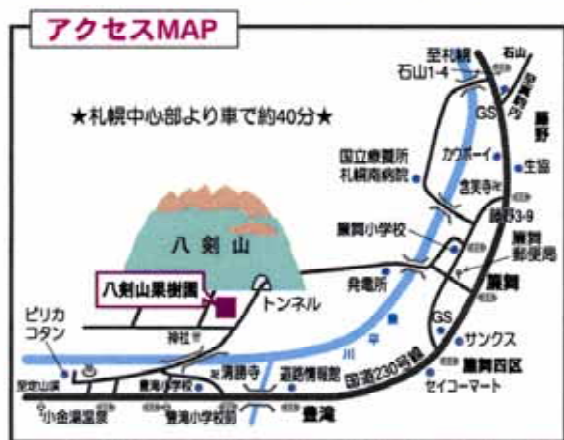
八剣山周辺でも、3月に入りますと太陽の直射日光が暖かく感じられるようになり、山のような積雪がみるみる溶けていくのがわかります。今回は、早春の八剣山周辺において、2つの行事を同時並行に開催します。

一つ目は、早春の自然をスノーシューやスキーを履いて行う雪山の探索です。早春の太陽の光のもと、八剣山の裏山を歩きながら、野鳥の声を聞いたり動物の足跡を探したりしながら、自然の春の息吹を感じたいと思います。雪山の探索の時には鍋や食材を持って歩き、景色のいい場所において雪でテーブルとイスを作り、発見隊の食の達人である湯澤利一さんの指導のもとに鍋料理を作る予定です。大自然の雪の中で、大自然のパノラマと鍋料理を楽しみたいと思います。

二つ目は、八剣山果樹園の雪に埋もれた広場において行う、「八剣山の麓で雪遊びをしよう」です。午前中にはイグルーづくりを行うとともに、お昼には、今ではほとんど見かけることのなくなった、ウスとキネによる餅つきを実施します。つきたてのお餅を皆さんに味わっていただきます。お昼からは斜面をシートやそりで滑ったり、標的に雪を当てるゲーム、雪の中での宝探しを実施し、過ぎゆく冬の日を、雪の中で思いっきり楽しみたいと思います。

・主 催：八剣山発見隊

【今回の行事開催場所】



ドイツの文化を体験しませんか (主催：八剣山果樹園)

・3月26日(土) イースターの卵の飾り作り
連絡先:596-5509(ビアンカ)

【行事の感想】

前日からの白い雪に太陽の光が反射して、まぶしい一日でしたが、八剣山裏側の雪山散策には16名が参加。動物の足跡は雪の下でしたが、コゲラやゴジュウカラ、カケスなどの鳥を見かけました。木がアーチ上になっている場所で、湯澤さんが前日から仕込んできた材料を使って鍋を仕込み、大自然の中でその味を満喫することができ、大満足でした。

また、八剣山果樹園で行われた雪遊びでは、前日から降り続いた雪が柔らかくて、雪を固めてのイグルーづくりは悪戦苦闘でした。しかし、雪山の散策から帰ってきたメンバーも手伝った結果、すばらしいイグルーが完成しました。午前中は子供たちによるそり滑りも行うとともに、昼には餅つきを行いました。子供たちも大人に手伝ってもらってキネを持って餅をつきました。つきたての餅は、きな粉にまぶしたり、雑煮の中に入れて味わいました。

なお、本日は、八剣山果樹園でのマウンテンバイクの競技会、ワイルドムスタングスでの冬の乗馬タイムアタックなどの楽しいイベントも、同時に開催されました。



【完成したイグルーの前での記念撮影】

【今後の行事予定】

・3月27日 果樹剪定講習会

発行：八剣山発見隊事務局 (事務局長 山澤 敬)
061-2274 札幌市南区小金湯510番地
Tel 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

雪山を歩いて鍋を食べよう & 八剣山の麓で雪遊びをしよう



【 林の中の散策 】



【 アーチ型の木の下で 】



【 湯澤さんが仕込んだ鍋料理 】



【 完成間近のイグルー 】



【 完成したイグルーの中から見た八剣山 】



【 子供も餅つきを体験 】

